

地球温暖化対策中間報告書

1 地球温暖化対策事業者等の概要

(1) 地球温暖化対策事業者等の氏名等

地球温暖化対策事業者等の氏名 (法人にあつては名称及び代表者又は管理者の氏名)	伊藤忠商事株式会社 代表取締役 丹波俊人
地球温暖化対策事業者等の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都港区北青山2-5-1

(2) 事業所の概要

事業所の名称		伊藤忠商事 東京本社ビル		
事業所の所在地		東京都港区北青山2-5-1		
業種等	事業の業種	分類番号	J49 J:卸売・小売業 ▼ 各種商品卸売業 ▼	
		産業分類名	各種商品卸売業	
	事業所の種類	主たる用途	<input type="radio"/> 工場 <input type="radio"/> 熱供給施設 <input type="radio"/> 上水道・下水道施設 <input type="radio"/> 廃棄物処理施設 <input checked="" type="radio"/> 事務所 <input type="radio"/> 商業施設 <input type="radio"/> 宿泊施設 <input type="radio"/> 教育施設 <input type="radio"/> 医療施設 <input type="radio"/> 文化施設 <input type="radio"/> その他 ()	
		建物の使用形態	<input type="checkbox"/> テナントビル等に該当	
		事業の概要	総合商社	
主なテナント事業者等の概要 (テナントビル等の場合に記載)		(1) テナント事業者等の名称		
		(2) テナント事業者等の名称		
		(3) テナント事業者等の名称		
敷地面積		13,072	m ²	
建物の延べ面積		101,545	m ²	

(3) 担当部署

計画の担当部署	名称	CSR・コンプライアンス統括部	
	連絡先	電話番号	03-3497-7246
		ファクシミリ番号	03-3497-7769
		電子メールアドレス	toket@itochu.co.jp
公表の担当部署	名称	CSR・コンプライアンス統括部	
	連絡先	電話番号	03-3497-7246
		ファクシミリ番号	03-3497-7769
		電子メールアドレス	toket@itochu.co.jp

(その2)

(4) 地球温暖化対策中間報告書の公表方法

公表期間	平成19年7月7日 ~ 平成22年3月31日	
公表方法	<input checked="" type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス: http://www.itochu.co.jp/main/
	<input checked="" type="checkbox"/> 窓口で閲覧	閲覧場所: CSR・コンプライアンス統括部 地球環境室
		所在地: 東京都港区北青山2-5-1
		閲覧可能時間: 9:00~17:00
	<input type="checkbox"/> 冊子	冊子名:
	入手方法:	
<input type="checkbox"/> その他		

2 計画期間

17 年度 ~ 21 年度

3 温室効果ガスの総排出量の状況

(1) 前年度の温室効果ガスの総排出量 単位:t(二酸化炭素換算)

CO ₂	CH ₄	N ₂ O	HFC	PFC	SF ₆	合計
8,199						8,199

(2) 総基準排出量及び前年度までの温室効果ガスの総排出量の推移 (単位:t(二酸化炭素換算))

	基準排出量	第1年度	第2年度	第3年度	第4年度	第5年度
総排出量	9,246	8,885	8,199			
基準排出量 比増減率		4%	11%			

4 工場・事業場の設備等に係る温室効果ガスの排出の状況及び排出抑制に係る措置の実施状況(総括)等

(1) 温室効果ガスの排出の量 (前年度: 18 年度)

ア 前年度の温室効果ガスの排出の量 単位:t(二酸化炭素換算)

CO ₂	CH ₄	N ₂ O	HFC	PFC	SF ₆	合計
8,167						8,167

イ 前年度の建物の延べ面積当たりの温室効果ガスの排出の量の状況等(業務部門に該当する場合のみ記載)

建物の延べ面積当たりの温室効果ガスの排出の量	80.4 kg/m ² ・年
建物の延べ面積当たりのエネルギー消費量	1,890 MJ/m ² ・年

ウ 基準排出量及び前年度までの温室効果ガスの排出の量の推移 単位:t(二酸化炭素換算)

	基準排出量	第1年度	第2年度	第3年度	第4年度	第5年度
排出量	9,206	8,844	8,167			
基準排出量 比増減率		4%	11%			

(2) 温室効果ガスの排出の抑制に係る措置の実施状況及び目標の達成状況

対策分類ごとの措置の実施状況(実施の有無)	基本対策	<input type="radio"/> すべて完了 <input checked="" type="radio"/> 一部完了 <input type="radio"/> 未実施 <input type="radio"/> 計画なし
	うち、運用対策	<input checked="" type="radio"/> すべて実施 <input type="radio"/> 一部実施 <input type="radio"/> 未実施 <input checked="" type="radio"/> 計画なし
	目標対策	<input type="radio"/> すべて完了 <input checked="" type="radio"/> 一部完了 <input type="radio"/> 未実施 <input type="radio"/> 計画なし

目標の達成状況	推計実績削減量(目標対策分)	333 t-CO ₂
	推計実績削減率(目標対策分)	3.6%
目標削減率		3.5%
基準年度中に完了した削減対策のうち、目標対策に相当するものの実施による削減率		1.6%

(その3)

5 自動車等に係る温室効果ガスの排出の状況及び排出抑制に係る措置の実施状況(総括)

(1) 温室効果ガスの排出の量

ア 前年度の温室効果ガスの排出の量

単位:t(二酸化炭素換算)

CO ₂	CH ₄	N ₂ O	HFC	PFC	SF ₆	合計
32						32

イ 基準排出量及び前年度までの温室効果ガスの排出の量の推移

単位:t(二酸化炭素換算)

	基準排出量	第1年度	第2年度	第3年度	第4年度	第5年度
排出量	40	41	32			
基準排出量 比増減率		-3%	20%			

(2) 温室効果ガスの排出の抑制に係る措置の実施状況

排出の抑制に係る措置の実施状況	<input type="radio"/> すべて完了 <input type="radio"/> 一部完了 <input type="radio"/> 未実施 <input checked="" type="radio"/> 計画なし
-----------------	--

6 温室効果ガスの排出の抑制に係る措置の実施状況等に関する総括

第1年度から第2年度に工事の着工を延期した目標対策の「専用駐車場照明h f 高効率化」、並びに基本対策の蒸気バルブの断熱強化については、工事を完了した。
第2年度に着手、並びに完了を予定していた冷水ポンプインバーターの追加については、他工事の作業日程により着手はしたが、まだ実施中であり、第3年度完了予定。
総括として、一部工期のずれは生じたが、今年度中に当初予定通りの進捗になる見込み。

(中間年度以降の取組方針)

当初の計画通りの対策工事を実施致します。

(その4)

7 工場・事業場の設備等に係る温室効果ガスの排出の抑制に係る目標の達成状況(個表)

(1) 基本対策及び目標対策

対策No	対策の名称 (建物ごとに選定した場合は、建物の名称も記載すること。)	対策レベル	追加年度	計画時の削減効果見込量(t)	達成状況		備考
					推計実績削減量(t)	推計実績削減率(%)	
1	冷水ポンプインバータ追加	目標対策		7			
2	基準階空調機可変風量制御 (2年間:13フロア)	目標対策		251	326	3.54%	
3	専用駐車場照明hf高効率化	目標対策		3	3	0.02%	
4	昇降機の更新(20機)	目標対策		65			
5	省エネファンベルトの更新	基本対策		25			
6	蒸気バルブの断熱強化	基本対策		24	39	0.41%	
7	店舗棟昇降機更新(1機)	目標対策		4	4	0.04%	
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							

合計					372	4.0%	計画削減量(t)及び計画削減率(%)	379	4.1%
合計(うち目標対策分)					333	3.6%	目標削減量(t)及び目標削減率(%)	330	3.5%

(その5)

(2) 再生可能エネルギーの導入に係る措置

ア 再生可能エネルギーの導入に係る考え方

--

イ 再生可能エネルギーの導入計画及び前年度末における導入実績
(事業所内で設備導入を行うものに限る。)

再生可能エネルギーの種類(発電)	単位	実績導入量	計画導入量	概要 (導入時期、規模、方法等)
	kWh			
	kWh			
	kWh			
計	kWh			

再生可能エネルギーの種類(熱利用)	単位	実績導入量	計画導入量	概要 (導入時期、規模、方法等)
	GJ			
	GJ			
	GJ			
計	GJ			

8 事業所内で実施する温室効果ガスの排出の抑制に係るその他の措置

(1) 事業所における再生可能エネルギーの環境価値の保有

種類	単位	実績導入量	計画導入量	概要 (導入時期、規模、方法等)
	kWh			
	kWh			
	kWh			
計	kWh			

(2) その他の取組

事項	取組概要		
テナント事業者等への還元のための措置			
廃棄物の削減	全社員が廃棄物の分別を実施。ビル内の廃棄物分別場の見学会の実施等、社内教育も実施している。	削減予定量 t	実績 t
グリーン調達	文房具、コピー紙、パソコン、電灯等、ビル内の事務用品、什器備品、OA機器等のグリーン調達に努めている。		
物流の効率化	卸/小売の共同物流の取組等、効率化を推進している。また、改正省エネ法により特定荷主に認定され、中長期でのエネルギー使用量の削減に取組んでいる。		
その他、社員の通勤における削減対策等			

(その6)

9 自動車等に係る温室効果ガスの排出の抑制に係る措置の進捗状況及び目標の達成状況等(個表)

(1) 自動車等に係る温室効果ガスの排出の抑制に係る措置の実施状況及び目標の達成状況

対策 No	対策の名称	計画			達成状況		備考
		対策導入率等		削減効果 の見込量 (t)	導入率 等	対策完了に よる削減効 果の量(t)	
		現状	目標				

(2) 自動車等に係るその他の事項

--

(その7)

10 事業所外で実施する温室効果ガスの排出の抑制に係る措置の実施状況

事項		(達成状況)				
都内で実施する措置	他の事業所で実施する削減対策		削減量	見込	実績	t-CO2
	地域住民、消費者、民間団体等と協働して実施する削減対策					
	植林、緑化等		導入量	予定	実績	m ²
	その他					
都外で実施する措置	他の事業所で実施する削減対策	大阪本社、名古屋/九州/中国/北海道/東北各支社、及び各国内支店、出張所における室内温度調整の実施。(チームマイナス6%への参加。夏季: 28℃、冬季: 20℃を目安とする。)	削減量	見込	実績	t-CO2
	地域住民、消費者、民間団体等と協働して実施する削減対策					
	植林、緑化等	他団体の中国における環境植林プロジェクトへの協賛。	導入量	予定	実績	m ²
	その他	卸/小売の共同物流に積極的に取り組んでいる。また、一部の物流センターでは、 ①電力の省エネシステム ②荷役時アイドリングストップ用電源設置 ③効率化資材導入(使用車両減)に取り組んでいる。				
上記以外で、他の事業者、消費者等の温室効果ガスの排出の抑制に寄与する取組等		1991年以来、東京大学気候システム研究センターの地球温暖化をはじめとする基礎研究を支援しており、その研究成果を発表する場として、一般公開講座を開催し、地球温暖化につき意識啓蒙している。				